

11月11日～12月12日  
電池月間

でんち

社団法人 電池工業会

BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8  
機械振興会館内

電話 (03) 3434-0261 (代)

E-mail: [bajapan@hi-ho.ne.jp](mailto:bajapan@hi-ho.ne.jp)ホームページ <http://www.baj.or.jp/>

振替口座 東京8-91022

発行人 木村侃丘

定価1部郵送による年決め2,400円

平成13年8月1日

BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

## 21世紀初年の活動キーワードなどを発表 記者懇談会を開き19紙誌が出席

平成13年7月10日、記者懇談会を開き「回収リサイクル活動の強化」「海外との協調と協争」「平成14年度業界規模一兆円達成」をキーワードとする、平成13年度事業計画等について発表した。

機械振興会館で開かれた記者懇談会には一般紙、工業産業紙、自動車関連業界紙誌及び家電関連業界紙等19名の記者が出席した。

当工業会からは、安田幸伸会長、田中千秋副会長、木村侃丘専務理事他14名が会見に臨み、中村泰清広報総合委員長の司会で進行した。



安田会長がまず冒頭の挨拶を行った。要旨は次のとおりである。

◎平成12年度（4月～3月）の電池業界の出荷額は、8,365億円、前年比99%と残念な結果であった。その中で、一次電池が1,888億円、同91%であった。これは、マンガン乾電池が同74%と輸入品増加の影響で落込み、またアルカリ乾電池で同93%、リチウム一次電池で同99%と、いずれも前年を下回る実績になった。

◎二次電池分野は全体で6,282億円、前年比101%と堅調であった。内容は、鉛蓄電池が同104%、リチウムイオン電池の同107%が二次電池全体の伸びに貢献した。

小形二次電池を電源とする、携帯電話やパソコンといったデジタルネットワーク関連、モバイル機器の需要増に押し上げられた結果だが、ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池の合計では、前年比98%と若干減少した。金額では4,627億円に達し、全体の57%を占め、前年度の55%より2ポイント

増となった。

◎本年度は、前年度後半から欧米市場での携帯電話やパソコン需要の減退、在庫調整の影響などを受け、1月～3月の実績、電池全体で前年比88%と悪化している。一次電池分野では、乾電池の輸入品急増による生産下落、従来から伸長であったリチウムイオン電池も、数量で前年比102%、金額で同93%となった。

特に、直近の4月～5月はこの傾向が顕著で、リチウムイオン電池は前年比74～75%、全出荷額でも同77%と、電池業界が、かつて経験したことのない厳しい環境に直面している。電池業界としては、今後の欧米機器メーカーの在庫調整が進み、電池需要が再び拡大路線に回復することを期待する。

◎デジタルネットワーク時代の急速な進歩発展に伴い、モバイル端末の電源である、小形二次電池を中心とした電池に対する更なる小形、軽量、薄型、高容量化、そして厳しいコストの要求がなされてくるので、以前にも増して業界が切磋琢磨し合いながら、こう

した要求に応え、業界発展のために尽力したい。

◎本年度工業会の事業計画については、5月18日開催の総会において承認されたが、その骨子は、(1)環境保全、再資源化に関する活動(2)標準化、統計に関する活動(3)製品安全、広報に関する活動(4)EV関連、国際交流に関する活動である。

◎21世紀初年のキーワードとして(1)「回収リサイクル活動の強化」による循環型社会の構築(2)「海外との協調と協争」活動(3)「平成14年度業界規模一兆円達成」にチャレンジしたい。

◎「回収リサイクル活動の強化」への取組みに関して、一般ユーザーのご理解ご協力が必要であり、マスコミのご支援を得て、広報・PR活動を強化し、実効をあげていきたい。

.....  
続いて、田中副会長より自動車用電池の概要説明があった。

◎平成12年度の自動車用電池の総需要は、2,698万個で前年比104%であった。新車用の需要は国内、輸出とも増加したが、商用車の減少により1,049万個となり、前年比99%と僅かに減少した。一方、補修用市場は1,649万個、前年比107%と大幅増加した。その要因は、(1)自動車平均使用年数の長期化(2)夏場が過去5年間最高の猛暑であった(3)「早めの交換キャンペーン」などの積極的な販売促進によるものと考えられる。輸入電池動向は、全体として推定204万個、前年比111%と増加した。

◎本年度の見込みは、総需要2,704万個、前年比100.2%を予測している。新車需要はGDPのプラス成長が見込まれるものの、米国経済の減速および個人消費の回復が遅れると推測されるため、1,047万個、前年比99.8%と微減し、補修用は車歴の更なる増加が見込まれ、1,657万個、前年比100.5%を見込んでいる。しかし、猛暑などの気候要因により、更なる需要増が期待される。

◎本年度の重点テーマは、(1)自動車用電池のリサイクルシステムの再構築(2)広報活動の充実である。

.....  
次に、木村専務理事より本年度事業計画を発表した。

◎環境保全、再資源化に関する活動  
「小形二次電池再資源化推進センター」を設置し、

電池メーカーと機器メーカーが今回の法律を守る義務者として活動を開始した。自動車、産業用鉛蓄電池については、回収リサイクルシステムのスキーム作りに入っている。

◎標準化に関する活動

国際規格を審議するIEC会議に積極参画し、JISとの整合性を図る。

◎広報活動

会報誌、ホームページの充実、拡大化と、各種イベントの実施

◎製品安全に関する活動

各種電池ごとの「正しい上手な使い方」の啓発PR活動の推進

◎EVに関する活動

日本電動車両協会と連携し、電気自動車関連への対応強化

◎国際交流に関する活動

TWG(日欧米環境専門家会議)、TLWG(日欧米リチウム作業部会)、EPBA(ヨーロッパポータブル電池工業会)、PRBA(米国リチャージャブル電池工業会)、Eurobat(欧州産業用電池工業会)、OECD(電池作業部会)等の、海外諸団体との連携強化

.....  
小形二次電池再資源化推進センター佐々木副所長より、本年度事業計画を説明

◎センターの現状

7月10日現在、機器メーカーリサイクル会員99社、更に8社追加認定申請中で、今後、順次数10社参加予定である。

◎本年度事業計画

(1)新規会員の拡大(2)回収拠点の構築に関する活動(3)再資源化活動(4)収集運搬(5)広報・啓発、自治体連携活動(6)回収・再資源化状況の公表(7)ホームページの充実

.....  
次に、一次電池、二次電池、小形二次電池の各広報委員長より本年度のキャンペーンやイベント計画の発表があった。

.....  
以上が工業会からの発表内容であるが、その後、参加記者との間で活発な質疑応答が行われ、大変有意義な記者懇談会を持つことができた。

# 平成13年度第1回二次電池部会開催

平成13年6月13日、機械振興会館において、山崎部会長（日本電池（株）専務取締役）を議長に、平成13年度第1回二次電池部会（鉛5社）が開催された。

冒頭に、山崎部会長と木村専務理事の挨拶があり、続いて二次電池リサイクル委員会からの報告と審議が行われた。

## 1. 事務局報告

木村専務理事より、最近のBAJ関連の動向として（1）平成13年1月～4月までの電池出荷状況の報告（2）小形二次電池再資源化推進センターの状況についての報告があった。

## 2. 産業用密閉形鉛蓄電池のリサイクルについて

二次電池リサイクル委員会の日置委員長から、リサイクルシステム案の基本説明があった。関連委員会の見解を合わせて審議の結果、現在のところ十分な審議を経ての案を検討中と判断し、7月4日に

産業用電池委員会の結論を出す。その後、リサイクル委員会は関係委員会と調整して成案を得、その内容により、あらためて二次電池部会を開催するか、書面で結論を出すか判断することになった。

## 3. 自動車用電池のリサイクルについて

日置委員長から、自動車用電池のリサイクルスキーム案、福島委員からパブリックコメントについて説明があった。関連委員会の見解を合わせて審議の結果、現在のところ十分な審議を経ての案を検討中と判断し、7月11日に自動車用電池委員会の結論を出す。その後、リサイクル委員会は関係委員会と調整して成案を得、その内容により、あらためて二次電池部会を開催するか、書面で結論を出すか判断することになった。

パブリックコメント関係は、直ちに自動車用電池委員会とリサイクル委員会で検討、成案作業に入ることになった。

# 平成13年度第2回一次電池部会開催

平成13年7月11日、機械振興会館において、白石部会長（松下電池工業（株）営業ビジネスユニット長）を議長に、平成13年度第2回一次電池部会（出席者21名）が開催された。

冒頭に、白石部会長と木村専務理事の挨拶があり、続いて各専門委員会委員長から、活動概要並びに主要課題について報告と審議が行われた。

## 1. 事務局報告

### 1) 木村専務理事

①4月、5月の全電池販売実績額は、前年比77%と極めて厳しい結果となった。

②5月18日開催の総会、理事会の概要

### 2) 近藤部長

①7月10日開催の記者懇談会概要

②調査統計関係

③第10回・日欧米環境専門家会議（TWG）の概要と調査統計関係

2. 広報委員会、業務委員会の報告（佐藤委員長）  
各委員会の活動計画と進捗状況、特に今回は生産、出荷、輸入動向の詳細説明

## 3. PL委員会の報告（友野委員長）

委員会活動計画、特に液漏れ防止の啓蒙、使用機器への対策依頼を重点施策とする。

## 4. 技術委員会の報告（前田委員長）

JIS、IECの対応状況および輸入乾電池の調査分析状況

## 5. 環境対応委員会の報告（泉委員長）

「循環型社会の構築」に対する一次電池の対応策等活動方針説明

## 6. 器具委員会の報告（稲田部長）

器具業務委員会と器具技術委員会を統合し、「器具委員会」として活動する件、部会で承認された。

## 7. 不法投棄問題について（近藤部長）

各社と、工業会の対応役割について説明

# 平成13年 7月度の電池工業会活動概要

| 部会       | 7月度開催日            | 委員会・会議                | 主な審議、決定事項                                                       |
|----------|-------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 特別会議その他  | 6日(金)             | 日機輪・貿易環境委員会           | *WEEE及びPRTRの最近の動向について、経済産業省等報告                                  |
|          | 10日(火)            | 電池工業会記者懇談会            | *会長、副会長、専務理事ほかから平成13年度の事業計画等を発表                                 |
|          | 12日(木)            | 三菱重工高砂研究所(電池規制法の講演)   | *電池分別技術メーカ、TWG協力のお礼で電池規制法を紹介                                    |
|          | 17日(火)            | 広報総合でんちフェスタWG         | *でんちフェスタ関連詳細企画                                                  |
|          |                   | IEV(国際電池用語)調整会議       | *一次、小形二次、二次関係の委員によるIEC文書への日本国投票姿勢を取り纏め                          |
|          | 18日(水)            | 広報総合委員会               | *記者懇談会報告、バッテリー賞関連、でんちフェスタ関連の報告<br>各部会広報活動報告、「でんち」見直しなど          |
|          |                   | 環境総合委員会               | *日欧米環境専門家会議、一次、二次、小形二次電池並びに<br>*小形二次電池再資源化推進センターの課題取組状況を報告      |
|          | 23日(月)<br>~25日(木) | 中国・化学物理電池工業会との交流会     | *VTCPセミナーの実施及び業界情報、リサイクル情報の紹介等                                  |
| 二次電池部会   | 26日(水)            | 手づくり乾電池教室             | *本年度の手づくり乾電池教室を岩見沢郷土科学館から開始                                     |
|          | 2日(月)             | 自動車用電池小委員会(2輪)        | *二輪車用鉛蓄電池のリサイクル問題について検討                                         |
|          | 4日(水)             | 産業用電池委員会              | *産業用電池のリサイクル新スキームについて審議                                         |
|          | 6日(金)             | 自動車用電池需要予測小委員会        | *2003年までの需要予測の最終まとめ                                             |
|          | 10日(火)            | リサイクル拡大事務局会議          | *産業用及び自動車用電池のリサイクル新スキーム案の検討                                     |
|          | 11日(水)            | 二次電池PL委員会             | *国土交通省への破裂定期報告結果、UPS事故の件 打合せ                                    |
|          |                   | 自動車用電池委員会             | *自動車用電池リサイクルの新スキームについて審議                                        |
|          | 17日(火)            | 電気車用電池統計分科会           | *4~6月の需要動向、今後の需要予測                                              |
|          | 18日(水)            | 二次電池広報委員会             | *記者懇談会の反省、キャンペーン企画、イベント準備など打合せ                                  |
|          | 19日(木)            | 資材委員会                 | *平成12年度再生鉛利用率について、新リサイクルスキームなど打合せ                               |
|          | 25日(水)            | 産業用電池統計分科会            | *4~6月の販売・需要動向                                                   |
|          | 26日(木)            | 電気車リサイクル分科会           | *電気車電池リサイクルの今後について打合せ                                           |
|          |                   | 市販小委員会                | *自動車用電池リサイクルの新スキーム、L形端子の件を打合せ                                   |
| 小形二次電池部会 | 27日(金)            | リサイクル拡大事務局会議          | *産業用及び自動車用電池のリサイクル新スキーム案の検討                                     |
|          | 5日(木)             | 国土交通省・海警局会議           | *リチウム電池海上輸送の政府案づくりの打合せ                                          |
|          |                   | 分散貯蔵型リチウムイオン電池のLCA研究会 | *Li-Mn系イオン電池の廃棄とリサイクルの比較研究を実施                                   |
|          | 6日(金)             | アルカリ分科会               | *改定リサイクル法関係のQ&Aの検討、自治体ルートの状況報告                                  |
|          | 9日(月)             | 国連対応WG委員会             | *IATA技術セミナーのシナリオ検討                                              |
|          | 12日(木)            | 工場環境委員会               | *PRTR法対応のための電池版ガイドブックの作成                                        |
|          | 13日(金)            | 再資源化リチウムイオン分科会        | *再資源化マニュアルの作成のためのフレームの検討                                        |
|          |                   | 小形シール鉛分科会             | *回収率の定義について打合せ                                                  |
|          |                   | 海外環境委員会               | *TWG会議の報告、ガイドブック等の修正検討                                          |
|          | 17日(火)            | 再資源化委員会               | *産構審ガイドラインの対応、回収・リサイクル時の安全性など打合せ                                |
|          |                   | 小形二次電池広報委員会           | *記者懇談会の反省、キャンペーン状況、クラブの状況、推進センターの報告                             |
|          | 18日(水)            | ニカド・ニッケル水素分科会         | *IEC規格の数件の継続審議と関係分科会調整会議報告                                      |
|          | 19日(木)            | 国連対応委員会               | *中国VTCPセミナーとIATAセミナーの準備及びINF81のガイドライン検討                         |
|          |                   | リチウム二次分科会             | *IEC規格の数件の継続審議と関係分科会調整会議報告                                      |
|          | 23日(月)            | 業務委員会                 | *平成13年6月度出荷実績の検討                                                |
| 一次電池部会   | 26日(木)            | PL委員会                 | *安全・表示に関するガイドラインの修正版検討                                          |
|          | 27日(金)            | 国土交通省・航空局との会議         | *10月ICAO向け政府提案の最終確認打合せ                                          |
|          | 1日(日)             | 一次電池技術委員会             | *小委員会報告、JIS改正案審議説明、海外製品水銀含有速報                                   |
|          | 6日(金)             | 一次電池広報委員会             | *ポスター作成、パネル作成、手作り乾電池教室関連、<br>電池フェスタ関連、「インホメーション電池」リニューアルなどの状況報告 |
|          | 11日(水)            | 一次電池部会                | *広報委員会業務委員会、調査統計小委員会、PL委員会、<br>技術委員会、環境対応委員会などから課題取組状況を報告       |
|          | 23日(月)            | IEC/規格小委員会            | *JIS 改正案件審議など3件とIEC国際規格対応を継続審議                                  |
|          | 24日(火)            | 業務委員会                 | *需要動向の討議と海外製電池の成分評価結果の確認                                        |
|          | 27日(金)            | PL委員会                 | *安全を中心とした啓蒙活動等の分担とスケジュールの確定                                     |
|          |                   | 器具委員会                 | *業務、技術、広報の各ワーキングGのテーマ確認とリーダーの決定                                 |

# 業界動向

**\*三洋電機ホーム・アプライアンスカンパニー** 主力のクリーナーなど小型モーターを応用した白物家電に加え、新規事業領域であるマッサージャー、生ゴミ処理機等の健康関連・環境関連事業の拡大をして行く旨を発表。  
(6月1日付 電波)

**\*総務省** 次世代携帯電話の通信品質の向上を目指し、年内に技術ガイドラインの作成を予定。  
(6月2日付 日経)

**\*三菱電機** 乾電池の店頭展示提案強化の一環として販売店を対象とした「夏の山積みコンテスト」を6月1日からスタート。  
(6月2日付 電波)

**\*ソニー** 2006年を目処に、全製品で無鉛はんだを全面導入  
(6月3日付 日経)

**\*松下電池工業** 高性能バナジウム・リチウム二次電池の開発で岩手大・熊谷教授と共同で棚橋賞を受賞。  
(6月4日付 電波)

**\*三洋電機** 実用サイズでエネルギー変換効率が世界最高(21%)の太陽電池を開発。  
(6月5日付 日経産業)

**\*BMW(ドイツ)** 水素を直接燃料とした水素自動車の走行デモをつくば市の日本自動車研究所で実施。  
(6月5日付 日刊工業)

**\*東京都** 石原都知事、携帯電話、小型電子機器等を対象にメーカーが使用済の製品を自主的に回収するシステムを検討している旨を発表。  
(6月6日付 日経)

**\*積水化学工業** 固体高分子型燃料電池用高分子電解質を開発、燃料電池の高温動作が可能に。  
(6月6日付 化学工業日報)

**\*矢野経済研究所** PDAの国内出荷が2000年度136万台になった事、企業別ではシャープが首位である事等を発表。  
(6月6日付 化学工業日報)

**\*日本ガス協会** 協会傘下の国内外のメーカー7社が開発した定置型燃料電池(固体高分子型=PEFC)を一同に設置し、断続運転による試験を開始。  
(6月7日付 日刊工業)

**\*益通グループ(台湾の二輪車メーカー)** 電動スクーターの発売を日本で本格化させる。本品は家庭用コンセントからの4時間充電で、市街地で40~50キロメートルの走行が可能。  
(6月7日付 日刊工業)

**\*日立マクセル** デジカメのヒットに続き、今後はパソコン周辺やインターネット周辺での商品開発に積極的に取り組む事を発表。  
(6月7日付 化学工業日報)

**\*腕時計** シチズン時計、セイコー、カシオ計算機の主要3社の2001年3月期の腕時計売上高が、軒並み前期実績を下回り、消費の低迷が浮き彫りになる。(6月7日付 日経産業)

**\*日本電池** 本年4月から2004年3月までの新三カ年計画を策定、最終年度は連結で売上高を1900億円を目指す。(6月8日付 日経産業、日刊工業、化学工業日報)

**\*日立製作所** ボタンや入力ペンを使わず、本体を傾けたりして操作をする新しいPDAを開発、若者、高齢者向けに二、三年内に実用化を予定。  
(6月8日付 日経)

**\*松下電器産業** 自ら動き回りセンサーでゴミを感知し吸い取る新しい家庭用掃除機を開発、来春を目処に発売へ。(6月9日付 日経)

**\*東芝** コードレスクリーナーの貢献でクリーナー事業が順調、又2003年度はコードレスクリーナーが市場で半分にすると予想中。  
(6月9日付 電波)

**\*AIPTEK(台湾)** ペン型デジカメ(30万画素CCDを搭載)の出荷が一年間の累計で100万台になる。ペン型デザインの定着が出来たようである。(6月9日付 電波)

**\*ソニー** デジカメ「サイバースhots」の最上位モデルとして、413万画素のCCDを搭載したモデルを6月28日から発売。  
(6月8日付 電波)

**\*ジャパンエナジー** 7月1日付でグループのリチウム電池用電極材料事業を統合へ。  
(6月12日付 日経産業&日刊工業)

**\*リコー** 携帯電話をイメージしたデザインの多機能デジカメを7月中旬から発売。  
(6月13日付 日刊工業&日経産業)

**\*マツダ** 横浜市で燃料電池車の走行実験を公開、尚水素はメタノールの改質で確保を行っている。  
(6月13日付 日経産業&朝日)

**\*松下電池工業** ナショナル/パナソニック乾電池の「見わたるバック」が日本包装業界のグランプリと言われる「木下賞」を受賞。  
(6月13日付 電波)

**\*オリンパス光学工業** 省電力設計により単3形アルカリ電池でも大量撮影が出来るデジカメ(131万画素CCD)を開発、6月下旬から発売へ。(6月13日付 電波)

**\*カシオ** PHSカードを差し込む事で手軽にインターネットに接続出来るPDAを開発、7月10日から発売へ。尚、バッテリーによる駆動時間は7時間から10時間に延長されている。(6月13日付 日経)

**\*呉羽化学工業** リチウムイオン電池の負極材事業に再参入、下期から材料の供給を開始。将来の展開は、数年後に成長が見込まれるハイブリッド自動車。  
(6月14日付 化学工業日報)

**\*ソニー** 4冊の辞書を全て収録したIC電子辞書を7月10日から発売、本品は単4形アルカリ乾電池二本で、約80時間の使用が可能。  
(6月14日付 電波)

**\*ICレコーダー** 国内市場が成長中で、2000年の出荷台数が32万台と前年に比べ7万台の増加になった。(6月15日付 日経産業)

**\*松下電池工業** 花をイメージしたコードレス型の卓上ファンを開発、今月20日から期間限定で発売。  
(6月15日付 電波)

**\*トヨタ** 燃料電池バスの試作車を開発、東京都と共同で2002年秋にも公道での運行実験を開始へ  
(6月15日付 日経)

**\*東芝** ナノテクノロジーを用いる事で携帯機器の大きさを半分近くに小型化出来る配線基盤技術を開発、来年には自社製品で採用へ。  
(6月15日付 日経)

**\*トヨタ** HEVのミニバンを6月15日から発売、2005年には年30万台を生産へ。(6月16日付 日経)

**\*フジ写真フイルム** 本年度のデジカメ販売を日米欧市場で600万台と計画、世界シェア30%を狙う。  
(6月18日付 電波)

**\*国土交通省** 水素を燃料とする燃料電池自動車の公道試験を認める。最初は認められたのはトヨタの5人乗り乗用車。  
(6月19日付 電波)

**\*パワーシステム(横浜のベンチャー)** HEVの蓄電装置の実用化に向け、京セラ、三井物産、日本電子と業務提携。  
(6月19日付 日経産業)

**\*日立マクセル** SDメモリーカード採用のデジカメ(334万画素CCD)を開発、7月から発売。電源はアルカリ乾電池単3サイズの二本使用。(6月19日付 日経産業)

**\*ナショナル自転車** 電動自転車に培った技術を活用した室内用昇降式電動車いす、電動4輪車、電動介護ベットの開発、7月から順次発売へ。(6月20日付 電波)

**\*エナジー・コンバージョン・デバイス(ECD:米ベンチャー)**

電池技術で、日系企業3社を提訴、尚、ECDの会長は元GMのステルベル氏。(6月20日付 日経産業)

**\*三菱電機** 欧州規格の携帯電話端末(GSMモード)をアジア大洋州で本格販売を開始、2001年度70万台の販売を目指す。  
(6月21日付 日刊工業)

**\*電子情報技術産業協会** ノートパソコンのバッテリー動作時間の測定法を統一。  
(6月22日付 日刊工業)

**\*三洋電機** 厚さ0.46mmの超小型のトランジスタを開発、7月から携帯電話のマイク向けにサンプル出荷を開始。  
(6月22日付 日経産業)

**\*いすゞ** HEVタイプの小型トラックを来年から発売へ。  
(6月24日付 日経)

**\*PDA** フィールド業務の支援用とコンシューマ向けを中心に、今年度の国内のPDA需要は165万台と大幅増になる事が予想され、今年を契機に市場は一気に拡大へ。  
(6月25日付 電波)

**\*情報通信審議会(総務相の諮問機関)** 携帯電話の市場規模が2010年には、41兆円になるとの予測を、情通審・情報通信技術分科会が纏める。  
(6月26日付 日刊工業)

**\*東洋紡績** ガス透過性向上等の高性能セパレータ開発に目処付けが出来た為、ニッケル水素電池用として市場に新規参入。  
(6月27日付 化学工業日報)

**\*天津力神電池(中国)** 携帯電話用電池のモトローラーへの供給業者として認められる。これにより、外国製リチウムイオン電池の中国市場での独占が改善される可能性が出てきた事になる。  
(6月27日付 電波)

**\*三洋電機** 動画デジカメの販促を強化、デジカメ市場で攻勢をかける。  
(6月27日付 電波)

**\*ブリヂストンサイクル** 電動アシスト自転車快走中、生産を日産500台から1500台に引き上げへ。  
(6月29日付 日刊工業)

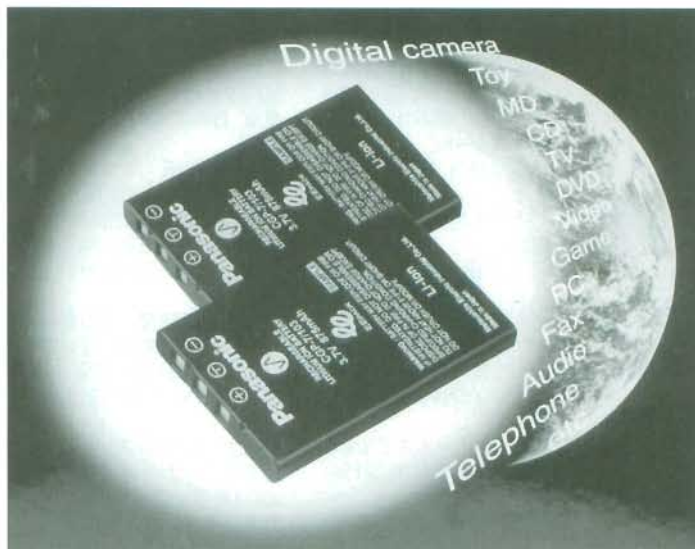
**\*NEC** デジカメの併用電源等に用いる薄型電気二重キャパシタの本格的な企業化に踏み切る。  
(6月29日付 化学工業日報)

**\*松下電器産業** 米国市場でPDA市場に本格参入、拡大するPDA需要への取り組みを強化。  
(6月28日付 電波)

## リチウムイオン汎用電池パック (EE pack) の販売強化 業界初 0.3mmの薄肉ケース採用、高容量タイプも投入、 米国で市販可能な安全規格を取得

松下電池工業(株)(社長:安田幸伸)は、業界初の薄肉ケースに新開発の二重安全保護回路を内蔵したリチウムイオン汎用電池パック“EE pack”(エクセレント・エネルギー・パック)が、米国で市販可能な安全規格を取得したのを機に、国内外で販売を強化します。

本製品は、すでに最先端のデジタルカメラをはじめハンディターミナルの主電源として採用されておりますが、今回新発売の高容量タイプと合わせ、携帯電話や情報端末、AV機器など様々な小型携帯機器の電源として使用可能なことから、需要の拡大が期待されています。



### [特長] .....

1. さまざまな小型携帯機器の電源として使用可能です。
2. 機器の開発期間短縮に貢献します。
3. 安全性向上と小型化を両立しました。  
・0.3mmと業界初の薄肉ケース採用(側面部)。
4. 小ロットにも短期間で納入可能です。
5. 専用充電器も同時発売中です。

特許件数 19件(出願中含む)

## 高輝度クセノン球採用の懐中電灯 スリムなスケルトンボディで新発売

FDK(株)(社長:鈴木惟司)は、明るさで定評のあるクセノン球を使用した単2形電池2本使用のスリムタイプの懐中電灯を発売します。

### [特長] .....

1. 女性やお子様にも持ちやすいボディーと使い易いプッシュスイッチを使用している。
2. 雨中でも安心な防滴構造。
3. ボディーはクリアブルーのスケルトンカラー。
4. 電池寿命は20℃連続使用で約7時間(アルカリ乾電池)、約1.5時間(マンガン乾電池・黒)になっている。



## 電動作業車用の小型軽量充電器 「PS-36-27GT」を発売

日本電池株式会社(社長:田中千秋)は、このたびスーパーやスクラバーなど電動作業車用の小型軽量充電器「PS-36-27GT」を開発し、2001年7月4日から発売いたします。

近年、大型店舗や工場などで美しい環境づくりの第一歩として、床の清掃などフロアメンテナンスの重要性がクローズアップされ、大型スイーパーおよびスクラパーといった電動作業車の採用が進んでいます。

また、電動作業車の大型化が進むにつれて、搭載バッテリーは大容量化の傾向にあり、価格も高額化し、ユーザーのバッテリーメンテナンスに対する意識が高まっています。そのため、バッテリーの使用期間を延ばすメンテナンス作業が重要視されるようになり、その結果、充電作業自体の簡易化のニーズが高まってきました。

これらのニーズに応えるため、当社が新たに開発した「PS-36-27GT」は、従来のトランス式から新開発のスイッチングレギュレーター方式を採用することにより、弊社従来品比で大きさ2分の1、重さ3分の1という小型軽量化を実現。さらに充電の高効率化や電動作業車の使用実態に合った適正充電の自動化を実現し、交流100Vコンセント(AC100V 15A)から最大27Aの充電出力を可能にしました。

本製品は、アメリカ製電池容量281Ah(5HR)6個直列(36V)専用充電器として大型機種向けから発売いたします。今後、より多くのユーザーニーズに対応するため、シリーズ化を図っていく方針です。



[特長] .....

1. 全自動で操作が簡単
2. 安心設計
3. リフレッシュ機能付き
4. 小型・軽量化
5. 高性能(弊社実測値 変換効率86%、力率93%)

## 5月度電池および器具販売実績(機械統計)

(平成13年5月)

単位:数量=千個、金額=百万円

|            | 単 月     |        |           |           | 1月~当月累計   |         |           |           |
|------------|---------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
|            | 数 量     | 金 額    | 数量<br>前年比 | 金額<br>前年比 | 数 量       | 金 額     | 数量<br>前年比 | 金額<br>前年比 |
| 電池・器具総合計   | 465,105 | 52,058 | 83%       | 79%       | 2,498,147 | 292,141 | 85%       | 85%       |
| 全電池合計      | 464,319 | 50,474 | 83%       | 79%       | 2,493,940 | 284,548 | 85%       | 85%       |
| 一次電池計      | 339,926 | 11,605 | 89%       | 86%       | 1,821,257 | 63,793  | 90%       | 84%       |
| マンガン乾電池計   | 86,618  | 1,690  | 84%       | 79%       | 476,521   | 9,633   | 86%       | 75%       |
| 単一         | 7,950   | 429    | 91%       | 94%       | 49,986    | 2,617   | 75%       | 72%       |
| 単二         | 4,565   | 180    | 46%       | 52%       | 30,220    | 1,109   | 61%       | 60%       |
| 単三         | 49,814  | 760    | 93%       | 89%       | 258,486   | 4,007   | 93%       | 83%       |
| その他        | 24,289  | 321    | 77%       | 68%       | 137,829   | 1,900   | 85%       | 76%       |
| アルカリ乾電池計   | 94,190  | 5,138  | 86%       | 88%       | 528,616   | 29,066  | 89%       | 89%       |
| 単三         | 60,095  | 2,897  | 91%       | 92%       | 343,197   | 16,824  | 99%       | 101%      |
| 単四         | 23,068  | 1,235  | 77%       | 77%       | 116,631   | 6,181   | 74%       | 73%       |
| その他        | 11,027  | 1,006  | 86%       | 91%       | 68,788    | 6,061   | 80%       | 81%       |
| 酸化銀電池      | 79,714  | 906    | 104%      | 97%       | 392,299   | 4,607   | 100%      | 93%       |
| リチウム電池     | 75,766  | 3,678  | 86%       | 84%       | 404,257   | 19,589  | 86%       | 81%       |
| その他の乾電池    | 3,638   | 193    | 105%      | 118%      | 19,564    | 898     | 105%      | 95%       |
| 二次電池計      | 124,393 | 38,869 | 70%       | 77%       | 672,683   | 220,755 | 73%       | 85%       |
| 鉛電池計       | 2,965   | 8,887  | 94%       | 95%       | 18,063    | 60,956  | 94%       | 102%      |
| 自動車用       | 1,407   | 4,358  | 96%       | 87%       | 9,136     | 30,803  | 101%      | 98%       |
| 二輪用        | 414     | 773    | 93%       | 91%       | 2,272     | 4,037   | 95%       | 91%       |
| 小形シール      | 924     | 882    | 87%       | 83%       | 5,372     | 5,425   | 81%       | 84%       |
| その他        | 220     | 2,874  | 127%      | 118%      | 1,283     | 20,691  | 120%      | 119%      |
| アルカリ電池計    | 86,762  | 10,458 | 65%       | 66%       | 478,140   | 58,273  | 67%       | 70%       |
| 完全密閉式      | 35,462  | 4,222  | 73%       | 75%       | 205,990   | 23,289  | 82%       | 82%       |
| ニッケル水素     | 51,291  | 6,061  | 60%       | 61%       | 272,071   | 33,226  | 58%       | 63%       |
| その他のアルカリ電池 | 9       | 175    | 64%       | 71%       | 79        | 1,758   | 72%       | 73%       |
| リチウムイオン電池  | 34,666  | 19,524 | 86%       | 77%       | 176,480   | 101,526 | 95%       | 86%       |
| 器具計        | 786     | 1,584  | 73%       | 104%      | 4,207     | 7,593   | 75%       | 96%       |
| 携帯電灯       | 367     | 388    | 51%       | 54%       | 2,176     | 2,285   | 60%       | 68%       |
| 電池器具       | 419     | 1,196  | 117%      | 147%      | 2,031     | 5,308   | 102%      | 116%      |

## 5月度電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(平成13年5月)

単位:数量=千個、金額=百万円(少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

|            | 単 月     |        |           |           | 1月~当月累計   |         |           |           |
|------------|---------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
|            | 数 量     | 金 額    | 数量<br>前年比 | 金額<br>前年比 | 数 量       | 金 額     | 数量<br>前年比 | 金額<br>前年比 |
| 全電池合計(輸 出) | 244,476 | 27,150 | 79%       | 73%       | 1,332,101 | 146,104 | 79%       | 77%       |
| 一次電池計      | 147,055 | 2,976  | 92%       | 93%       | 810,926   | 16,828  | 91%       | 86%       |
| マンガン       | 45,839  | 377    | 88%       | 89%       | 248,324   | 1,947   | 96%       | 89%       |
| アルカリ       | 22,103  | 319    | 103%      | 84%       | 114,725   | 1,945   | 79%       | 76%       |
| 酸化銀        | 32,417  | 389    | 105%      | 106%      | 175,913   | 2,204   | 106%      | 102%      |
| リチウム       | 44,914  | 1,852  | 83%       | 94%       | 257,981   | 10,342  | 83%       | 86%       |
| 空気亜鉛       | 1,667   | 26     | 128%      | 123%      | 8,619     | 157     | 111%      | 105%      |
| 他の一次       | 116     | 13     | 32%       | 54%       | 5,364     | 233     | 88%       | 46%       |
| 二次電池計      | 97,421  | 24,174 | 66%       | 71%       | 521,175   | 129,276 | 66%       | 76%       |
| 鉛蓄電池       | 551     | 839    | 90%       | 92%       | 3,029     | 4,728   | 77%       | 87%       |
| ニカド        | 28,420  | 2,744  | 71%       | 68%       | 155,599   | 14,784  | 77%       | 73%       |
| ニッケル鉄      | 1       | 1      | 3%        | 35%       | 219       | 24      | 24%       | 29%       |
| ニッケル水素     | 38,188  | 4,793  | 54%       | 58%       | 202,440   | 25,433  | 54%       | 59%       |
| リチウムイオン    | 23,616  | 14,006 | 82%       | 75%       | 127,749   | 74,455  | 90%       | 84%       |
| その他の二次     | 6,645   | 1,792  | 92%       | 89%       | 32,140    | 9,852   | 51%       | 88%       |
| 全電池合計(輸 入) | 37,776  | 3,495  | 104%      | 102%      | 193,811   | 18,641  | 120%      | 112%      |
| 一次電池計      | 35,206  | 744    | 113%      | 108%      | 170,483   | 5,413   | 127%      | 149%      |
| マンガン       | 10,400  | 149    | 128%      | 150%      | 48,761    | 711     | 101%      | 107%      |
| アルカリ       | 22,545  | 442    | 105%      | 101%      | 110,963   | 2,252   | 142%      | 129%      |
| 酸化銀        | 137     | 3      | 722%      | 556%      | 1,418     | 37      | 639%      | 396%      |
| リチウム       | 884     | 93     | 81%       | 75%       | 4,955     | 567     | 88%       | 121%      |
| 空気亜鉛       | 49      | 13     | 15%       | 97%       | 1,489     | 65      | 82%       | 93%       |
| 他の一次       | 1,192   | 44     | 1482%     | 301%      | 2,897     | 1,782   | 465%      | 265%      |
| 二次電池計      | 2,569   | 2,751  | 49%       | 101%      | 23,328    | 13,228  | 87%       | 102%      |
| 鉛蓄電池       | 458     | 1,193  | 79%       | 101%      | 2,365     | 6,225   | 97%       | 115%      |
| ニカド        | 1,107   | 612    | 102%      | 127%      | 5,593     | 2,085   | 93%       | 90%       |
| ニッケル鉄      | 0       | 2      | 3%        | 98%       | 0         | 10      | 37%       | 210%      |
| ニッケル水素     | -       | -      | -         | -         | -         | -       | -         | -         |
| リチウムイオン    | -       | -      | -         | -         | -         | -       | -         | -         |
| その他の二次     | 1,004   | 944    | 29%       | 88%       | 15,369    | 4,907   | 84%       | 94%       |